

令和6年4月5日

## 熊本大学大学院生命科学研究部 細胞病理学講座助教の公募について

熊本大学大学院生命科学研究部 細胞病理学講座において助教1名の募集を行います。

細胞病理講座では、様々な疾患におけるマクロファージの役割について免疫病理学的な側面から探求しています。主にマクロファージが腫瘍免疫に及ぼす影響を解析していますが、非腫瘍性疾患に関する研究にも取り組んでいます。当研究室の研究内容やこれまでの発表論文の詳細は、下記ホームページをご覧ください。

当講座は、地域医療支援として熊本県内の病理医不在病院における病理診断にも関わっていますので、病理診断および病理研究を両立できる人材の育成を支援したいと考えています。薬学部や工学部との共同研究にも積極的に取り組んでいますので、幅広い研究を展開できる意欲を持った方に応募していただきたいと希望します。

参考：

細胞病理学講座紹介

<https://www.kumamoto-pathology1.jp/>

熊本大学大学院生命科学研究部ホームページ

<http://www.medphas.kumamoto-u.ac.jp/>

### 1. 職名及び人員

助教 1名

### 2. 所属および所在地

熊本大学大学院生命科学研究部

総合医薬科学部門 代謝・循環医学分野

細胞病理学講座

熊本県熊本市中央区本荘 1-1-1

### 3. 公募する研究分野及び分科

病理学

#### 4. 応募要件

- ①. 博士の学位を有すること
- ②. 医師免許を有すること
- ③. 病理専門医資格を有するあるいは取得見込みであること
- ④. 周囲の研究者とコミュニケーションをとり、協調して研究を推進できること

#### 5. 着任時期

採用決定後、できるだけ早い時期（着任時期は相談に応じます）。

#### 6. 研究環境等

所属先の細胞病理学講座では、医学部基礎研究棟内に約 330 平方メートルの占有研究スペースがあり、医学部総合研究施設が所有する共通機器も利用可能です。また、発生医学研究所（IMEG）や国際先端医学研究機構（IRCMS）、動物資源開発研究施設（CARD）との連携や技術支援などにより、コラボレーティブな環境での研究推進が可能です。

#### 7. 業務内容

地域医療支援として熊本県内の病理医不在病院における病理診断にも関わりながら、マクロファージを基軸とした免疫病理に関する研究を推進していただきます。また、医学科における病理学講義および実習・大学院教育の一部も担当していただきます。

#### 8. 労働条件等

勤務形態：専門業務型裁量労働制

勤務時間は、職員の裁量に委ねるものとし、1日の勤務時間は7時間45分とみなす

任期の定め：あり（原則5年、再任1回、テニユア審査可※）

※ ただし、助教採用前6ヶ月以内に熊本大学の有期雇用職員としての雇用期間を有する場合は、当該有期雇用職員としての雇用期間が3年6ヶ月以下の者に限り、助教として採用することができる。この場合において、本件助教としての任期は、当該有期雇用職員としての雇用期間から通算して最長10年までとする。

※ 任期満了の日の1年6ヶ月前に再任審査を行う。再任後の業績審査の結果、

テニユアの資格があると認められた場合は大学院生命科学研究部の教員（任期の定めなし）となることもある。

試用期間：6か月

勤務場所：大学院生命科学研究部

時間外労働：時間外、深夜、休日労働の有無 有

賃金等：国立大学法人熊本大学職員給与規則に定めるところによる

社会保険：文部科学省共済組合、雇用保険及び労災保険に加入

雇用者：国立大学法人熊本大学

## 9. 応募書類

- ①. 履歴書（以下の教員公募ページからダウンロードして作成ください。）

[http://www.medphas.kumamoto-u.ac.jp/recruit/#anc\\_teacher](http://www.medphas.kumamoto-u.ac.jp/recruit/#anc_teacher)

- ②. 発表論文リスト（発表済み又はアクセプト済みで学協会等の査読付きの英文論文について、全執筆者氏名、論文名、掲載誌名、巻(号)、ページ、西暦を記載するとともに、応募者にアンダーラインをつけてください。また、各論文に URL を記載し、ハイパーリンクを貼ってください。）
- ③. その他の研究業績リスト（査読なし英文論文、邦文論文、学会発表、特許、著書などのうち、特記すべきものがあれば A4 一枚以内で記載してください。）
- ④. 競争的研究資金・フェローシップの獲得状況（過去に獲得した競争的研究資金・フェローシップについて、研究代表者・分担者分をそれぞれ文部科学省科学研究費補助金、その他の省庁研究補助金、財団等補助金別に配分資金を記載してください。）
- ⑤. これまでの研究の概要（1,200 字以内）
- ⑥. 着任後の研究と教育に関する抱負（1,200 字以内）
- ⑦. 応募者について問い合わせ可能な方 2 名以上の氏名、所属、連絡先（応募時点で推薦書の添付は必須ではありませんが、もしすでに推薦書がある場合は添付してください。推薦書がない場合は、こちらに記載いただいた方に応募者に関する情報を問い合わせる場合があります。）

※ 以上①－⑦を 1 つの PDF ファイルにまとめ、下記連絡先まで e-mail にて提出してください(書類での提出を希望される場合は、各 1 部を郵送にてご提出ください)。

## 10. 応募期限

令和6年 5月 31日（金）

## 11. 選考方法

書類審査を行った後、必要に応じて ZOOM あるいは対面での面接審査を実施する場合がありますが、その場合の旅費及び宿泊費等は応募者の負担としますので、ご了承ください。

※ 応募者全員に審査結果を連絡いたします。

## 12. 応募書類の提出・連絡先

〒860-8556 熊本市中央区本荘 1-1-1 医学部基礎研究棟 3階

熊本大学大学院生命科学研究部 細胞病理学講座

教授 菰原 義弘

TEL: 096-373-5095 (受付) 096-373-5092 (直通)

E-MAIL: ycomo[at]kumamoto-u.ac.jp ※[at]を@としてください

※ 応募書類送付の際は、メールの件名を「助教応募書類の提出：(応募者の所属・氏名)」としてください。

## 13. 備考

- ①. 応募書類に含まれる個人情報は、国立大学法人熊本大学の定めに基づき、本人事選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。また、提出された応募書類は返却致しませんので、予めご了承ください。
- ②. 熊本大学はダイバーシティを推進しています。(詳細はホームページをご覧ください。 <https://diversity.kumamoto-u.ac.jp/>)
- ③. 業績の評価に際しては、以下に示す方法で育児休業、介護休業及び産前産後休暇（以下、「育児休業等」という。）を取得した期間（複数ある場合には合算）を考慮します。

最近5年間並びに10年間の業績を評価する際に、当該評価期間における育児休業等を取得した期間に相当する期間を評価期間に加える。